

# PRINCESS F45

## Boat Impression



写真提供: 株式会社パーフェクトポート text: Yoshinari Furuya  
 お問い合わせ先: プリンセスヨットジャパン 神奈川県横浜市神奈川区橋本町2丁目1-30 TEL:045-441-7700 URL:https://www.princessyachts-japan.com



伝統のプリンセスらしい美しく気品あるスタイリングに、エコロジーな印象を与えるブルーのキャラクターライン。エアインテークと一体化され、ブラックアウトされたパウから続くシービューウィンドウはスポーティーでモダン。プリンセスのニューデザインが世界のトレンドをリードする。

2019年1月、デュッセルドルフポートショーで発表されたPRINCESS F45。その特徴は、今までのプリンセスとは一線を画する印象的なキャラクターライン。Aピラー上部から流れるように伸びるブラックライン。Cピラーからイース先端に向け真っ直ぐに貫く二条のキャラクターライン。下のラインからCピラーに繋がり発色の良いブルーの輪郭が描かれている。ブルーの差し色は少ない面積ながら、印象付けるには効果的。エコロジーなイメージを与えるそのデザインは、

F45を唯一無二のモダンデザインに変えている。そして、キャラクターラインに負けないスポーティーなハルデザイン。船体中央のシービューウィンドウは、ハウステムからミジップ、そしてエアインテークまで一体となりブラックアウトされている。大型のサイドビューウィンドウという機能的なデザインと、躍動的なキャラクター作りを同時に満たしている。プリンセスヨットの人気を支えるデザインは、プリンセスデザインチームとともに数々のプリンセスシリーズを世に送り出してきた



チークに覆われ、ライティングされたステップ。上部で螺旋を描くステップは、スムーズな動線とするだけでなく、エレガントに見せてくれる。トランサムにL字ソファが前後に移動するギミックにより、クラスを超えた広いアフデッキが生まれ出される。



F45のロゴが輝くサイドステップからパウデッキへエントリー。持ちやすいハンドレールは、機能的でありながらデザインの一部に溶け込んでいる。パウデッキのサンタンベッドはマストアイテム。アフデッキを非対称にすることで、大人数で語ることができるレイアウトがデザインされた。



フライブリッジ最前部には体をホールドしてくれるヘルムシートとL字ソファ。最後部には大型のU字ソファ。45フィートという操作しやすいサイズでありながら、フライブリッジだけでも10人が着座できるシートアレンジ。ウェットバーとBBQグリルも装備し、ヨットクラスのアフデッキを誇る。



パートレインは、世界中のサロンクルーザーが採用する、コンパクト、高出力、低燃費なIPS600を2基搭載。435馬力ツインでありながら、高効率なIPSによりトップスピードは30ノット以上を誇る。ジョイスティックを使い、真横にも移動できるIPSが、ニューカマーでも操船できるイージードライブをかなえてくれる。

ナールアーキテクトのBernard Olesinskiのもの。Bernard Olesinskiは、プロダクションモデルだけでなく、メガヨットもデザインするイギリスのヨットデザイナー。プリンセス伝統の技術や様式美を残しつつ、モダンデザインを融合。既存のプリンセスオーナーはもちろん、ニューカマーから経験豊富なボート乗りまで幅広いカスタマーが、F45に魅了されている。海面から高目のスイムプラットフォーム。1段上がるとアフデッキのチークフロア。左右非対称のトランサム。ポート

サイドはクルー用の小さなもの。スターボードサイドの大型ゲートが広目のメインエントランスとなる。アフデッキには、サロンクルーザーの定番でもあるトランサムと一体のソファ。L字型のソファには4人、ポートサイドには通路を挟んで、1人掛けのソファ。パタフライテーブルを広げ、折りたたみの椅子を並べれば、7人が一つのテーブルを囲み、食事や歓談を楽しむことができるテラスダイニングとなる。そして、トランサムには、F45だけに与えられた羨望のギミック。それは、L字ソ



キャビン内へのエントリーは、3分割のリアドアが大きく開放する。ギャレーからステップフロアのサロンエリア、そしてヘルムステーション。アフトデッキとサロンの中間に位置するアフトギャレーは、どちらにもサーブしやすいファミリーやパーティーに人気のレイアウト。



サロンの下に位置するミジップには、フルビームを使ったマスターステートルーム。左右の壁全面を覆う大型のシービューウィンドウにより船内とは思えないほど明るいキャビン。中央の、アイランドタイプのダブルベッドからも雄大な海の表情を見ることができる。リクスな時間を過ごすことができるだろう。



メインサロンの前方、スターボードサイドのベンチシートで操船する。2人掛けのベンチシートは、ゆったりと広く、左右は包み込むようにアームレストが回りこみ、体をサポートしてくれる。ギャレーには、コンロの他、リフジエレーター、マイクロウェーブ、アイスメーカーなど、全てが美しくまとめられている。



サロンは、2段上がったステップフロアでギャレーと空間を分けている。4人掛けのU字ソファと2人掛けのベンチソファは、座ったままでも視界が広く、海面を望むことができる。

ファアと一体のトランサムが、電動で前後に動くシステム。スイッチ一つでソファが後方にスライドし、アフトデッキが前後におよそ400mm広がる。45フィートの船体ながら、50フィートクラスのアフトデッキを手に入れたということだ。アンカーリングやパーティー時、テンドーを下ろし、アフトデッキを広く使う。そんな使い方が想像出来て楽しくなる。フライブリッジに上がり、ヘルムステーションで操船する。IPSのジョイスティックを使い真横に離岸する。ボルボペンタのイーゼードライブは、今更説明するまでもないだろう。少し慣れれば、誰でも簡単に、直感で離着岸ができるコントロールシステムだ。棧橋から離れ、加速する。アイドリングから2000回転に上げる。艇速は9.6ノット。2400回転で11.2ノット。2800回転で15.7ノット。3200回転で21.3ノット。3500回転で25.5ノット。3620回転で26ノットを超える。メーカー発表ではMAX31ノットと発表されている。25



ポートサイドには2人がゆったりと座ることができるベンチソファ。ソファ周辺は、1860mmと十分な天井高でかむことはない。専用のトイレとシャワールームもクラス最大。45フィートクラスとは思えない広さと解放感に包まれている。エルゴノミクスデザインが、1クラス上の空間を演出する。



### PRINCESS F45

- 全長：14.35 m
- 全幅：4.25 m
- 喫水：1.09m
- 重量：16.77ton
- エンジン：2 x VOLVO PENTA D6 IPS600
- 最高出力：2 x 435HP
- 燃料タンク：1,300L
- 清水タンク：487L



パウバースは、アイランドタイプのダブルベッド。このシーザーベッドは、V字型のツインベッドにも変形することができる。VIP用のダブルルームやゲスト用ツインルームなど、使い方を考えることができる。

ノット前後で、ターンに入る。ハンドリングは、IPSと感ぜさせないマイルドなもの。急旋回を試みてもバンクは抑えめ。安定した姿勢でゆったりと回頭。IPS特有のクイックで大きなバンクはない。プリンセス伝統の安心感のある優雅な走り。ファミリーやゲストが安心して乗船していただける安定性。シャフト船に乗っているような乗り味。プリンセスらしい走りのチューニングはいつもながら見事だ。PRINCESS F45は、最も重要な新型艇の投入。ファミリーやショートハンドから、ニューカマーでも扱いやすい40フィート台唯一のフライブリッジ艇。躍動的なキャラクターラインや機能的なレイアウト、新しいギミック。クラス最大を誇るフライブリッジとパウデッキ。広く明るいサロンに充実したファシリティを誇るキャビン空間。ターゲットやコンセプトを変えることなく時代に応えるモダンデザイン。PRINCESSがサロンのリーダーのスタンダードをまた塗り替え、トレンドをリードする。